

2024/09/04 於：茨曾根地域生活センター

# 第4回『白南未来図』検討会

「跡地・跡施設の利活用」

1	開会	18:30
2	オリエンテーション ・振返り ・本日の検討内容	18:30 <30>
3	地域別検討会 ※会場移動無し ～休憩 <5> ～	17:00 <35>
4	全体会 ・発表、質疑応答	19:40 <15>
5	連絡	19:55 < 5>
6	閉会	20:00

主催：白南中学校区コミュニティ協議会

2 オリエンテーション

<18:30～19:00>

## オリエンテーション

- ・第3回振返り
- ・本日の検討内容

座長 細河 正行

## 2 オリエンテーション

## 第3回振り返り

- 「白南地域に描く学校像」
- 広報紙紙面案

## 「白南地域に描く学校像」

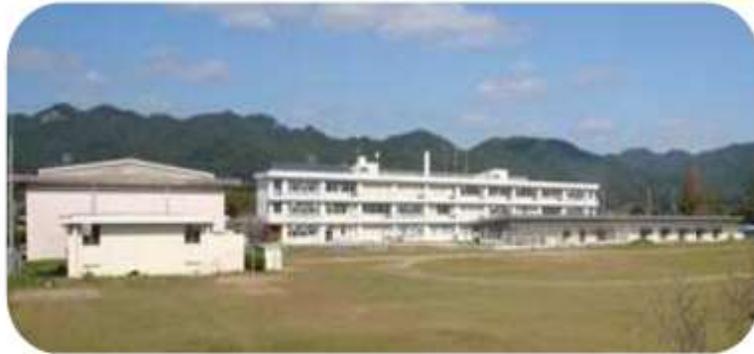
## 【統合型小中一貫教育】



◇同じ敷地内で小中9年間の一貫したカリキュラムのもと、計画的・継続的な教育活動を行う。

リーフレット「鴨川市の小中一貫教育」より

## 「白南地域に描く学校像」



【統合型】

小中一貫校 『長狭学園』  
(長狭小学校・長狭中学校)

リーフレット「鴨川市の小中一貫教育」より

## [千葉県] 鴨川市立長狭小学校・長狭中学校 (併設型)

### 1. 学校 (区) 概要

- 教育目標：地域の次代を担う活力ある「長狭っ子」の育成
- 所在地：千葉県鴨川市宮山176
- 施設形態：施設一体型 前期棟1～4年 中後期棟5～9年
- 児童生徒数 (R3.5.1時点)



学年	小学校								中学校					小・中計
	1	2	3	4	5	6	特支	計	7	8	9	特支	計	
児童生徒数	17	9	21	28	14	30	7	119	29	24	23	8	76	195
学級数	1	1	1	1	1	1	2	8	1	1	1	2	5	13

### 2. 導入経緯

#### 【検討開始のきっかけ】

本市における次の諸課題の解消をめざし、児童生徒に「生きる力」を育むため、9年間の一貫したカリキュラムのもと、同じ教地内で計画的・継続的な教育活動を行う統合型の小中一貫教育の検討を開始した。

○現行教育システム（「6・3制」）への課題

・いわゆる「中一ギャップ」の問題 ・「学習意欲と学力」の問題 ・自尊感情や人間関係づくりへの問題

○小規模校（1学級10人前後の集団）のちゆ課題

・「学び」の側面から ・「心の成長」の側面から ・「地域の中の学校」の側面から

#### 【具体的な経緯】

・平成17年度 鴨川市小中学校教育課程のモデル案作成

・平成18年度 「鴨川市教育ビジョン」5か年計画 第1次鴨川市教育政策研究会「鴨川市小中一貫教育課程モデル案」作成

・平成19年度 小中一貫教育構想の立案と推進 第2次鴨川市教育政策研究会「鴨川市小中一貫教育課程モデル案」実証のための検証授業の実施

・平成20年度 小中一貫教育の推進 「H19政策研プラン」の弾力的実施 第3次鴨川市教育政策研究会

・平成21年度 鴨川市新プランの弾力的実施 全小学校での英語活動実施 『新・鴨川市教育ビジョンの構想立案』小中一貫校「長狭学園」開校

・平成22年度 『新・鴨川市教育ビジョン』の策定

### 3. 小中一貫教育の取組概要

#### ねらい

- 生き方考える力 ・基礎学力と自ら学び考える力 ・豊かな心と人間関係を作る力

#### 教職員体制

- 校長：1名（兼務発令） ● 教職員：全教職員に兼務発令
- 小中一貫教育コーディネーター：校務分掌で指名

#### 教育課程特例・区切り・区切りを意識させる学校行事等

- 区切り：4-3-2（前期 第1～第4学年 中期 第5～第7学年 後期 第8～第9学年）
- 学校行事等：2分の1成人式（第4学年） 立志式（第7学年） 前期・中期遠足

#### 教科担任制・教員の相互乗り入れ

- 教科担任制：第1学年から音楽、第3学年から理科・家庭科において実施
- 教員相互乗り入れ：中学校教員が小学校の国語・算数・社会・理科・体育・外国語に乗り入れ  
小学校教員が中学校の音楽・体育に乗り入れ  
小学校教員が中学校の部活動に一部乗り入れ

#### 児童生徒の異学年交流の工夫

- 入学式・卒業式・始業式・終業式・修了式（小・中学校合同で実施） ● 運動会（小・中学校合同で実施）
- 文化祭（小・中学校合同で実施） ● 避難訓練（小・中学校合同で実施）
- 全校縦割り掃除（第1～第9学年が年間を通じて一緒に掃除）
- 児童生徒会活動（いちご摘み等の行事・本部役員による毎月の挨拶運動）
- 部活動（第5学年から参加可能） ● 委員会活動（第5学年から参加） ● 福祉教育（第5～第7学年で実施）

#### 市町村教育委員会等による支援

- 鶴川市教育政策研究委員会…市教委の諮問を受け答申書『鶴川市小中一貫教育課程モデル案』を作成
- 鶴川市小中一貫コーディネーター委員会…小中一貫教育推進のための研究・研修の内容面について協議・立案

#### その他

- 学校運営評議員会・PTA活動は小・中学校合同

## 2 オリエンテーション

長狭小学校・長狭中学校を  
例に白南地域に相応しい学  
校像を描くと…

2024.09.04 第4回検討会資料

## 白南地区に描く学校像（案）

白南未来図検討委員会

## 1. 学校概要

○学 校 名：新潟市立白南小学校・白南中学校（小中一貫型小・中学校）（併設型小・中学校）

※市教育委員会の承認が必要（学校設置規則に明記が必要）

○所 在 地：新潟市南区茨曾根 7619 番地

○施設形態：施設一体型

○児童生徒数：R12.5.1 を想定

学 年	小学校							中学校				小・中計
	1	2	3	4	5	6	特 計	7	8	9	特 計	
児童生徒数	7	16	23	23	29	27	125	31	29	33	93	218
学級数	1	1	1	1	1	1	7	1	1	1	4	11

## 2. 構想経緯

- 小規模校の課題解決として 資学力・コミュニケーション能力・自己肯定感の向上
- 現行教育システムの課題解決として 資学力の向上、中一ギャップの解消
- 地域の課題解決として 資コミュニティ・スクールの推進

## 3. 一貫教育の在り方

## ○教職員体制

- ・校長：1名（兼務発令）
- ・教職員：全教職員に兼務発令
- ・校務分掌の合同担当
- ・小中一貫教育コーディネーター：校務分掌で指名
- ・事務の共同実施

○教科担任制。教員の片方向・相互乗り入れ授業

## ○異学年交流

- ・入学式、卒業式、始業式、終業式（合同で実施）
- ・運動会、文化祭（合唱祭）、避難訓練（合同で実施）
- ・委員会活動（第5学年から参加）
- ・全校縦割り清掃
- ・部活動（第5学年から参加可能）

## ○地域総がかりでの子供・子育て支援

- ・学校運営協議会、地域と学校パートナーシップ事業、PTA、学校通信（合同で組織・運営・発行）

## 4. 学校施設の在り方

## ○基本的な考え方

- ・9年間一貫した教育活動に適した施設環境の確保
- ・9年間一貫した学校運営に適した施設環境の確保
- ・地域総がかりで子供たちの学びを支える場としての施設環境の確保

## ○計画・設計における留意事項

- ・関係者が参画する計画・設計プロセスの早期構築
- ・既存中学校施設の有効活用
- ・小中教職員が連携できる管理関係室の設置（職員室・研修室・事務室の一体的利用）
- ・異学年交流スペースの充実
- ・学校支援の取組による利用を考慮した活動拠点の設置（放課後児童クラブ、児童館 等）
- ・児童生徒と地域との交流や地域開放エリアの設置（郷土資料室 等）

## 2 オリエンテーション

### 第3回振り返り

- ・ 「白南地域に描く学校像」
- ・ 広報紙紙面案

→地域の方に広く知っていただくため、以下の取り組みを行います

■白南未来図検討会の概要を広報する。ホームページのQRコードと検索の案内も掲載。

・ 予定通り9月下旬（末）を目処にリーフレットを作成し全戸に配布する。

・ リーフレットの前に白南未来図の概要について広報を作成し学校へメールの配信（ホームページへのリンクもつける）を依頼する。同じものを地域に回覧する。

・ 保育園や地域の施設にも掲示を依頼する。

■10月2日の白南未来図検討会の最終回（第5回）を、一般公開で行う。会の様子を見学してもらい、意見も言えるようにする。



## 広報紙紙面案

掛け！広がり！  
選ばれる

# 白南未来図

はくなん みらいず

白南未来図検討会  
広報

2024年9月4日  
発行 | 白南未来図検討会

**「白南未来図」って何？**

— 新飯田・茨巻根・庄瀬の3地域が協力して「選ばれる」地域づくりを目指す事業です

白南地区が直面する急激な少子化の中で、住みやすい地域としてあり続けるためには、新飯田・茨巻根・庄瀬の3地域の魅力や強みを顕微鏡した「知恵」と「力」の結集が必要です。

この事業は、白南中学校区の3地域の住民自らが、最優先課題として捉える「こども・子育て」に関する解決策を「白南未来図」として起草し、ホームページ・リーフレットなどにより広く分かりやすく発信することで、3地域住民が心を一つにして「選ばれる」地域づくりを目指す事業です。



3地域で「白南未来図」を起草中！

**誰がどんな活動をしているの？**

3地域のコミュニティ協議会が推薦した委員17名(コミ協、保育園・小中学校の保護者、学童クラブなど)が、主に「小学校・中学校の今後のあり方」「地域施設のあり方」について検討しています。検討した内容は、検討会専用ホームページで紹介しています。また、最終まとめは各コミ協に報告するとともに、リーフレットとして地区全世帯に配布します。

## 広報紙紙面案

### 小学校の統合の話はどうなっているの？

学力・コミュニケーション能力・自己肯定感など様々な課題を解決し、地域全体で連携して子どもたちの学びや子育てを支援する教育環境を作るため、3小学校を統合し、白南中学校とともに9年間一貫した教育活動を行う**小中一貫教育校**を目指すことを検討しています。同時に、統合した場合の跡施設の活用についても検討しています。今後、新潟市主導のワークショップ(学校統合・公共施設再編)でさらに幅広く検討され、実行計画が策定されます。



＼ 詳しい内容、検討会の経過や資料はホームページをご覧ください！ /



白南未来図

掛け！広がり！白南未来図  
新潟市南区・白根南部地域の「選ばれる」地域づくり  
<https://niigata-hakunan.jp/>

白南未来図検討会 最終回(第5回)を一般公開いたします

日時:10月2日(水) 18:30~ 場所:白南中学校  
どなたでも見学や質問ができますのでぜひご参加ください。

・ 本日の検討内容

「跡地・跡施設の利活用」

※白南未来図第4回検討会資料  
「校地・校舎の有効活用」参照

1. コミュニティセンターや地域交流拠点への転用  
例：富山県南砺市「城端じょうはな座」
2. 企業やスタートアップのオフィスとしての利用  
例：長野県飯田市「まちのオフィス」
3. 観光施設や宿泊施設への転用  
例：北海道東川町「東川町共生の森」
4. 教育施設としての再利用  
例：大阪府堺市「堺市立国際交流センター」
5. 福祉施設への転用  
例：茨城県つくば市「つくば福祉センター」

## 2 オリエンテーション

# 班編成は地域別です



## 2 オリエンテーション

# 役割分担

進行：アイデアの合成をリード  
記録：ワークシートの仕上げ  
発表：全体会でのプレゼン



<18:45~19:35>

## 班別検討会

<19:40~19:55>

## 全体会

- 1 新飯田地域発表、質疑応答
- 2 茨曾根地域発表、質疑応答
- 3 庄瀬地域発表、質疑応答

&lt;19:55~20:00&gt;

## 次回予告

2024/10/02 於：白南中学校体育館

### 第5回『白南未来図』検討会

「まとめ」※リーフレット案の検討

- |   |                                |       |      |
|---|--------------------------------|-------|------|
| 1 | 開会                             | 18:30 |      |
| 2 | オリエンテーション<br>・情勢報告<br>・本日の検討内容 | 18:30 | <15> |
| 3 | リーフレット（案）検討<br>～休憩 <5>～        | 18:45 | <50> |
| 4 | 傍聴参加者との意見交換                    | 19:40 | <15> |
| 5 | 連絡                             | 19:55 | < 5> |
| 6 | 閉会                             | 20:00 |      |

主催：白南中学校区コミュニティ協議会

<20:00>

閉 会

